



令和
6年度

多文化共生マネージャー

タブマネ養成研修

外国人住民に係る諸課題や地域における外国人の活躍について理解を深め、多文化共生社会の進展に対応するために必要な知識の習得、地域の関係機関や部局等との連携能力の取得、外国人住民と共に地域活性化を行うための施策・事業の企画立案能力の向上を図ります。

また、本研修を修了した者を多文化共生マネージャー（通称：タブマネ）として認定いたします。

第1部

令和6年 12月11日^水～13日^金

@ AP横浜（神奈川県横浜市西区北幸2-6-1）

第2部

令和7年 1月15日^水～17日^金

@ オンライン会議システム

※両部ともにご参加いただきます。どちらか片方だけの受講はできません。

研修費

無料

※食費・交通費等は各自ご負担ください。
※地域国際化協会連絡協議会員の方は、
研修助成金の対象となります。

対象者

ア 地方公共団体職員、地域国際化協会・市区町村国際交流協会の職員で、多文化共生施策を担当している者（実務経験1年以上）

定員
40人

イ 多文化共生に関連して地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGO職員で、地方公共団体や地域国際化協会から受講推薦を受けた者（実務経験1年以上）

お問い合わせ

（一財）自治体国際化協会 多文化共生課
担当：佐々木 03-5213-1725 / tabunka@clair.or.jp



第1部 (予定)

	12月11日(水)	12月12日(木)	12月13日(金)
9:00-10:30		【講義】 「地域における多文化共生施策」 総務省国際室	【講義】 「外国人材の活用と適正雇用」
10:40-12:10	12:00 受付、事務連絡	【講義】 「在留資格制度と外国人受入環境整備」 出入国管理庁在留支援課	【講義】 「ボランティアマネジメント」
13:10-14:40	【講義】 「多文化共生のこれまでとこれから」	【講義】 「日本語教育の推進」 文部科学省日本語教育課	【グループワーク】 ふりかえり・討論
14:50-16:20		【講義】 「外国人児童生徒等の教育」 文部科学省国際教育課	14:50 事務連絡、研修終了
16:30-17:30	【グループワーク】 現状の課題と共有	【グループワーク】 ふりかえり・討論	

第2部 (予定)

	1月15日(水)	1月16日(木)	1月17日(金)
9:00-10:30	【事例紹介】 「海外ルーツの子供の教育支援」	【事例紹介】 「多文化防災」	【事例紹介】 「多文化共生社会づくり のための意識啓発」
10:40-12:10	【事例紹介】 「多言語相談対応」	【事例紹介】 「避難民の受入れ及び 補完的保護対象者の支援」	【事例紹介】 「多文化共生推進プランの 策定と運用」
13:10-14:40	【事例紹介】 「コミュニティづくり」	【事例紹介】 「子育て支援」	【講義】 「事業計画策定の手法」
14:50-16:20	【事例紹介】 「外国人コミュニティとの連携①」	【事例紹介】 「外国人コミュニティとの連携②」	14:50 事務連絡、研修終了
16:30-17:30	【グループワーク】 ふりかえり・討論	【グループワーク】 ふりかえり・討論	

※都合により一部内容が変更になる可能性があります。
※講演者は決定次第ホームページでお知らせいたします。

ファシリネーター

NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会
代表理事 土井 佳彦氏

課題

受講者は、①事前課題 ②中間課題（レポート）
③最終課題（映像によるプレゼン）の3つの課題提出が
必要になります。

詳細・申込



https://www.clair.or.jp/j/multicultu-re/jiam/tabumane_yousei.html